

シルバーつちうら

会員数
男 363人
女 151人
合計 514人

令和5年3月31日現在

公益社団法人 土浦市シルバー人材センター

第86号

2023年（令和5年）4月20日発行

編集・発行／土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号

TEL. 029-824-8281 FAX. 029-823-3007

ホームページ <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>

シルバー人材センター基本理念

『自主・自立・共働・共助』



新年度を迎えて



理事長

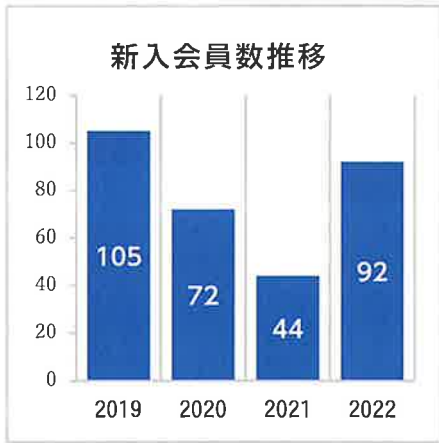
前田 浩

長かったコロナウイルス感染症の規制が緩められ、今年度は元の生活に戻るようになりました。

まずは、失われた三年間を取り戻すため、さまざまな停止されていた活動を、正常な運営に戻すことを優先的に進めていきたいと考えています。

一方で、高齢者が増えているにもかかわらず、全国的にはシルバー人材センターの会員数は、減少の一途をたどっている現状があります。

このような中で、今年度は、「自主」「自立」「共働」「共助」の基本理念のもと、仕事をすることで適度な緊張を感じ、その中で人と出会い、仲間づくりが出来る、持続可能なセンターを目指し、より一層の会員の拡大と就業開拓を図っていきたくと考えています。



◆『**会員対策委員会**』
令和四年度は、新たに九二名の
方が仲間に加わり会員数は五一四
名となりました。
◆令和五年度は、入会手続きの簡
素化及び、ホームページを活用
した入会説明会の導入を検討し、
さらなる入会促進を図ります。

＜安全就業の心得＞

- ・作業は安全第一を心掛け、無理せず、急がず、あわてない。
- ・器具類は使用前に必ず点検。
- ・服装・履物は作業に適したものを使用。
- ・作業前に軽く身体をほぐす体操の励行。
- ・作業現場は整理整頓のこと。
- ・共同作業では、前面からの合図、連絡を正確に。
- ・自転車、車両、常に交通事故に気を付ける。
- ・十分に睡眠を取り、良好な健康状態で就業する。

◆『**安全就業対策委員会**』
安全就業対策委員会による安全
パトロールを年四回以上実施し、
『事故ゼロ』を目指して指導強
化に努めます。
◆就業中の事故を未然に防止して、
無事に帰宅するまで、『安全就業
の心得』を遵守しましょう。
◆加齢を考慮して、諸機能の低下
を認識し、『自らの身は自ら守る』
に徹することが大事です。

◆『**就業開拓委員会**』
女性会員の活躍の場として、清
掃業務のほか、飲食業や物販な
ど、経験や特性を活かした就業
分野の開拓に取り組みます。
◆就業機会の拡大、提供のため、
多方面での独自事業を検討し
ます。
◆就業開拓委員会による企業訪
問や、インターネットの活用な
どにより企業ニーズの把握に
努め、新たな就業先の開拓につ
なげます。
◆ホームページに就業情報を掲載
し、就業機会の拡大を図ります。

◆『**広報委員会**』
今年度は、より細やかな情報を
提供できるよう、ホームページ
との連携強化を検討します。
また、出来るだけ多くの会員の
皆様からの投稿・要望等を取り
入れ、皆で楽しめる広報紙を
お届け出来るよう、委員一同頑
張りますので宜しくお願い致
します。



ご苦労様でした!!

◆『**ボランティア活動委員会**』
昨年度は、活動再開の時期を模
索する一年となりました。
新型コロナ第8波の流行が終息
方向に向かったことを踏まえ、
三月九日(木)、一年三カ月ぶり
に会員一二名参加のもと、「土
浦駅周辺の清掃ボランティア」
を再開いたしました。
◆今年度は、来る四月一六日(日)
開催予定の「かすみがうらマラソ
ン2023 コースキャスト(走路
員)ボランティア参加」をはじめ、
「土浦駅周辺の清掃ボランティ
ア活動」を継続してまいります。
また、土浦市を含む行政機関等
と連携を図りながら、さらに活
動の幅を広げることも取組ん
でまいります。
会員皆様の積極的なご参加をお
願いたします。

理事会報告

※理事会での主な審議内容です。

◆第五回理事会（一月十日）

- 入会者の承認について
- 理事長慶弔費について

◆第六回理事会（三月七日）

- 入会者の承認について
- 会員就業規約の一部改正について
- 事務局職員の採用について
- 令和五年度役員賠償責任保険契約締結について
- 事務局長の任用について

◆第七回理事会（三月二十四日）

- 入会者の承認について
- 令和五年度事業計画案について
- 令和五年度収支予算案について
- 事務局職員就業規約の一部改正について
- 職員の給与等に関する規程の一部改正について
- 嘱託職員就業規約の一部改正について
- 臨時職員就業規程の一部改正について

会員就業規約の一部改正について

現 行	改正後
<p>(就業継続会員の就業期間)</p> <p>第 7 条</p> <p>(1) 就業については、ワークシェアリング方式を取り入れるものとする。</p> <p>(2) 同一の就業先における会員の就業継続期間は、原則として 5 ヶ年間とする。</p> <p style="background-color: #fff9c4; padding: 5px;">※変更箇所のみを抜粋。詳細は添付の別紙を参照願います。</p> <p>(就業継続会員の就業期間満了に伴う運用)</p> <p>第 8 条 就業継続会員で 5 ヶ年間の就業期間満了後は、該当する会員の全部を交代するものとする。</p> <p>.....</p> <p>2 前項ただし書きの規定により継続して.....</p> <p>3 就業期間満了になる会員に対しては、3 ヶ月前までに就業満了を通知するものとする。</p>	<p>(就業継続会員の就業期間)</p> <p>第 7 条</p> <p>(1) 就業期間は、各就業先との契約期間に基づき決定し、同一の就業先における会員の就業継続期間は、原則として最長 5 ヶ年間とする。</p> <p>(2) 就業については、適宜ワークシェアリング、ローテーションを実施するものとし、ローテーション対象となる会員については、会員対策委員会(以下「対策委員会」という。)において決定するものとする。</p> <p>(就業継続会員の就業期間満了に伴う運用)</p> <p>第 8 条 前条に規定する就業期間については、契約上の特性、就業条件等から就業継続期間について更新可能なものとする。</p> <p>2 ※削除</p> <p>3 就業期間満了に伴いローテーション対象となる会員に対しては、3 ヶ月前までに就業満了を通知するものとする。</p>

新入会員の紹介

(十二月二日～三月二四日)

一 中地区

- 小林 睦司 大森千世子
- 照沼 正雄 平野 勝雄
- 鷹部 英子 久松 雄一
- 大山 豊子

二 中地区

- 砂山 房夫 山下 英明
- 田中 幸子

三 中地区

- 片岡 隆寛 矢沢 勇
- 稲見 義明 島田 知一
- 榎木 恵子

四 中地区

- 宇都木康成 宇都木モト
- 坂詰 栄一 小野 正明

五 中地区

- 志堅原幸雄 小林 克美
- 笠原 久子 村吉 君子
- 大吉 とみ 鷺須 和枝
- 小川 義男 土肥 行雄
- 入江 恭史 鴻巣 公司
- 岩壁 幸子 宮崎美津江

六 中地区

- 坂本 良韶 鶴町光比古
- 中島 節子 藤田 好美

都和・新治地区

- 中嶋 正夫 来栖 庸夫
- 山崎 秋子 遠藤友紀雄
- 安達 義江 (敬称略)

こんなお仕事もやっています。

作業現場は梨の名産地で有名な、かすみがうら市の千代田地区です。
 農家さんの作ったおいしい梨を、選別や箱詰めを行い全国へ届けるお手伝いをしています。
 今夏も就業予定です。ご興味がある方はご連絡ください。



梨の選別作業



朝五時三〇分から様々な料理の準備をします。土浦の名産品レコンを使った一品もあります。
 「有難うございました。行ってらっしゃいませ」と声をかけながら、笑顔でお客様を見送ります。

ホテルの朝食作り



紙上交流・懇親ひろば

「何にでもチャレンジ」

三中地区 石川雅明

令和元年、四十七年間のサラリーマン生活にピリオッドを打った。定年になったら、あれもしようこれもしようと色々と考えていたが、現実になってみると年齢的にも限られた事しかできないことが解った。

人生百年時代を目指し、又「フレイル」予防の為に「何にでもチャレンジ」を目標に掲げてみた。学生時代にバスケットボールをやっていたので、身体を動かすことは苦にならず、六十才頃から休日にはウォーキングをして、現在は毎日一万五千歩を目標に歩いている。

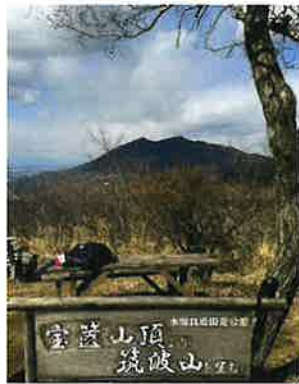
そんな矢先、友人から山登りの誘いがあった。それまで登山の経験もなく不安でもあったが、宝篋山の初登山にチャレンジした。低山ではあったが、登頂した時の達成感と眼下に広がる雄大な冬景色は今でも忘れられない絶景だ。

現在では、月に一〜二回筑波山、宝篋山、小町山、雪入山など近隣

の低山を登山している。山は春夏秋冬、色々光景が変わり筋トレ脳トレにも最高のトレーニングの場である。

現在チャレンジしているのは、ボウリング、卓球、ウォーキング同好会、ヘルシーボール、ボツチャ、筋トレ脳トレ教室、カラオケなど、楽しく忙しい日々を過ごしている。

四月には、ウォーキング同好会から「かすみがうらマラソン2023」に初チャレンジすることに。果たして結果はいかに・・・。



宝篋山頂より筑波山を望む

「コロナよもう奮戦記」

一中地区 枯風

「えーっ!」。思わず眼を疑う体温計の目盛り。三八度を超えている。今年一月下旬のこと。かかりつけの医院で診てもらい

検査の結果は、「コロナ陽性」。

自宅療養で安静にしているよう指示された。熱は三日程で引いたものの、次は猛烈な喉の痛みが襲って来た。水を飲むのにも一苦労で、これも三日程続いた。

同居する家族との接触を避けるため二階の自室に籠り、まるで座敷牢状態。シルバーの仕事の交代も事務局に連絡してお願いした。

それにしても、いづどこで感染したのか、見当もつかない。

コロナが流行して以来この三年、会食はもちろん外食も一切していない。コロナの感染力の恐ろしさを、身をもって実感させられた。

一週間ほどでなんとか症状は治り、重症化は免れたが、しばらくは外出も控え大人しくしていた。

歴史に残るパンデミック。まさか当事者の一人になるとは・・・。ひと頃より、感染者は減少傾向だが、まだまだ油断はできない。みなさんもお気をつけて。



我が家の宝物

「我が家の愛犬紹介」

一中地区 高橋 春男

〈プロフィール〉

- 名前: メロン Jr
- 性別: 男の子
- 年齢: 四歳
- 出生地: 埼玉県

生後六か月の頃、保護施設から譲渡(ワンちゃん学校)に行っていました



メロン Jr 君です!!

想いの一枚

八丈釣行（四十年前の思い出）

二中地区 川原場卓弥

弟と八丈の民宿で夕食に出された一升ビンの島焼酎を飲みほし、次の朝、二日酔いのまま釣りに入り格闘の末、シマアジを釣り上げた時の一枚です。

残念ながら、弟は昨年他界してしまいました。写真を見るたびに、何日か釣行してそのたびに釣果を上げ、それを肴に民宿で飲み食いした弟との、楽しんだ思い出の日々が蘇って来ます。



互助会だより

令和五年度活動方針

会長 前田 浩

政府の五月八日からのコロナ対策の方針変更により、互助会活動

も通常通り、再開出来るような状況に向かいつつ有ります。

そこで、今年度は世間の状況を注視しながら、三年振りに旅行会を始め新年会等、親睦行事を再開できればと考えております。今年度も引き続き、皆さまのご支援・ご協力を戴きたく、宜しくお願ひします。



写真同好会 東 敬幸さん

「土浦の写真コンテスト」入選！

土浦市観光協会主催の「土浦の写真コンテスト」にて、県内外から六十八名二百四十八点の応募作品の中から、写真同好会の東敬幸さん（七五歳）の作品が、土浦市国際交流協会長賞を受賞しました。一月二十八日（土）に国民宿舎水郷で表彰式が行われました。これらの入選作品は、まちかど蔵に於いて一月二十九日～三月三日迄展示後、土浦市国際交流協会を通

じ、本市の姉妹都市であるパロアルト市（米国）と友好都市のフリオドリツヒスハーフェン市（独国）でも展示されるとの事です。写真同好会では、これを励みに今後も活発な活動を続けて行きたいと思ひます。



入選 土浦市国際交流協会長賞「ゴールスタート」東 敬幸



表彰状を受取る東さん

三年振りの「ナイスショット！」

TSGグリーン倶楽部

三月十三日（月）霞台カントリークラブに於いて、コロナ禍により中断していた「TSGグリーン倶楽部ゴルフコンペ」を開催しました。久しぶりに顔を合わせた仲間との会話もはずみ、楽しい一日が過ぎせました。



3年振りに勢揃い!!

りんりんロードで真壁へ!!

サイクリング同好会

サイクリング同好会では、二月二十五日に「真壁のひな祭り」に行ってきました。

九時にまちかど蔵大徳を出発。穏やかな日差しの中、筑波山の雄姿を眺めながら片道約三〇km。

数回の長い雑談休憩を入れながら三時間弱です。もちろん真壁では、自転車を置いて街中を散策して色々な雛飾りと食事を愉しんできました。



	同好会名	活動内容	世話人	連絡先	
同好会連絡先一覧	1	ボウリング	「パニックボウル」にて毎月第3金曜日開催 10時から3ゲーム 参加費：1,000円	大城 菅野	大城
	2	ゴルフ	近郊のゴルフ場にて開催 参加費：1,000円（プレー費は各自清算）	高津 池	池
	3	カラオケ	※コロナ禍により活動休止中（解禁近し?・・・）	堀井 赤坂	堀井
	4	写真	近郊各所にて撮影会実施（毎月第3水曜日） 参加費：無料	東林	林
	5	サイクリング	りんりんロードや霞ヶ浦湖畔を月1回（第2火曜日）快走 自転車はなくてもOK	梶原	梶原
	6	釣り	ジャンルは問わず釣りに興味のある方 ※現在活動休止中	林 池	池
	7	書道	書道に興味のある方、字が旨くなりた方、70の手習い でもOK 会費：1,000円 （シルバー土浦談話室：第1・3金曜日）	高津	高津
	8	ラーメン	土浦近郊の美味いラーメン店を探求・食べ歩きをする 参加費：無料（食事は各自清算）	齋藤	齋藤
	9	手芸	立上げ準備中!!（問合せはシルバー事務局まで）	事務局 栗原	029-824-8281

※詳細は各世話人まで問合せ願います。

各同好会では随時会員を募集しております。
興味がある方は、各世話人までご連絡願います。
そして、仲間と一緒に充実したシルバーライフを満喫しましょう!!



会員募集中!!

事務局より

◎ 新年度会費納入について

年会費及び会員互助会の納入につきましても、配分金などの支払い『ゆうちょ銀行口座』により**五月三十一日（水）**自動払込みとさせていただきますので、よろしくお願います。また、現金での納入の方は、五月三十一日までに事務局まで持参してください。

◎ 健康診断受診のお願い

安全就業対策に鑑み、特に体調不良による就業中の事故防止観点からも、当センターでは全員の受診をお願いしております。**体調の自己管理は就業中における事故防止の大前提**となる主旨をご理解頂き、健康診断の受診をぜひお願いいたします！

なお、受診状況を事務局にて把握させて頂きたく、受診結果資料（コピーでも結構です）を事務局まで持参ください。

◎ 請負業務交通費支給の件

請負業務の配分金には、現在、交通費が含まれておりませんが、四月一日作業分より、一日当たり九五円の交通費が支給されます。

表紙写真
あとがき

百花繚乱だ。とにかく美しい。言葉はいらぬ。静かに見てるだけでいい。土浦市永井で撮影
(撮影：御供文範)

コロナの対応策も変化して参りましたが、まだまだ油断が出来ない状況が続きます。三年前に入學した生徒が中学・高校を卒業し、大学生は四年生となり就職活動と新しい目標に向かって前進あるのみです。

私たちも貴重な三年間を活かすべく会員の皆様と共に楽しい「シルバーつちうら」を目指します。ご意見等をお寄せ下さいますようお願いいたします。

次号は七月二十日発行予定

- 委員長 池 和親
- 委員 美和 靖昭 久保木道廣
- 山本 方人 御供 文範